

森林保護員(GSS)の活動報告

(6月6日)

本日から山形森林管理署の森林保護員(愛称:グリーン・サポート・スタッフ(GSS))が活動します。

蔵王地域の国有林内において、平成19年度から森林の巡視による高山植物の保護、施設の状況管理、自然保護に対する啓蒙活動(高山植物の保護や一般入山者へのマナーの向上の普及)など、幅広く活動します。

西川署長から辞令を受け、業務内容や活動における安全などについて確認した後、現地のパトロールを開始しました。今年は雪融けが早く、多くの登山者や観光者が訪れることを期待します。また、昨年もお世話になりました蔵王ロープウェイ等の各施設の方々に御挨拶し、シーズン中の活動について御理解と御協力をお願いしました。

入山マナーの向上と高山植物や希少動物等の保護活動により、蔵王の自然環境を守り続けることが目的です。これからの活動等の内容についてはホームページでお知らせします。皆様の御支援、御協力をお願いします。

今年も蔵王の自然の保護管理活動に努めます。御協力よろしく申し上げます。

☆☆ ～ あなたが未来へ引き継ぐ、蔵王の豊かな大自然 ～ ☆☆

